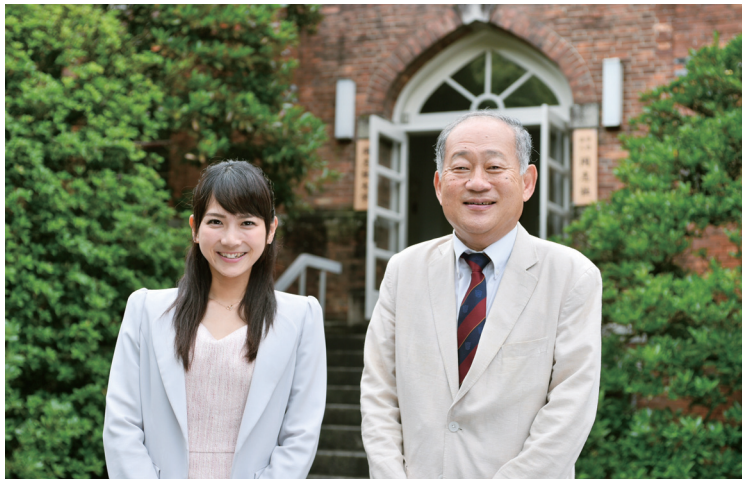


『第18代総長就任』

2017年4月1日

学校法人同志社第18代総長に、八田英二同志社大学経済学部教授が就任しました。就任にあたり、八田総長と同志社中学校・高等学校・大学の卒業生で、現京都放送(KBS 京都)アナウンサーの海平和氏を迎え、「今後の同志社一貫教育」をテーマに対談が行われました。詳細は本誌「特別企画」(10ページ)にて。



『「第2回サイエンスコミュニケーター養成副専攻講演会」開催』

2017年5月28日

今出川校地良心館にて「これから世界が求めるサイエンスコミュニケーターとは」をテーマに生命医科学部主催の講演会を開催しました。約600名が来場。ジャーナリストの池上彰氏に「文系と理系に分断された社会にブリッジを」、作家で神学部客員教授の佐藤優氏に「同志社の伝統における科学と宗教」と題して講演を行っていただき、続いて、野口範子生命医科学部教授の進行により、石浦章一生命医科学部特別客員教授と本学学生2名が加わりパネルディスカッションが行われました。※講演会詳細については本誌「同志社クローズアップ」にて掲載



『同志社女子大学Vision150を公表』

2017年4月1日

創立150周年を迎える2026年に向けた新しい将来構想である「Vision150」を策定しました。「21世紀社会を女性の視点で『改良』できる人物の育成」をコンセプトとし、同志社女子大学の10年間の活動方針を明示するものです。「Vision150」は、公式Webサイトやパンフレットにて公表しています。

(<http://www.dwc.doshisha.ac.jp/about/vision150/>)



■ 中学校・高等学校

『中学オリエンテーションキャンプ』

2017年4月19日～20日、20日～21日の1泊2日(2期)

同志社中学校では、たくさんの学校行事を実施しています。新入生にとって、最初の宿泊行事が、このオリエンテーションキャンプです。飯盒炊爨やキャンプファイヤーを通して、仲間との絆や友情が深められています。



オリエンテーションキャンプ（びわ湖をバックに）



オリエンテーションキャンプでのキャンプファイヤー

『2017中一・高一オリエンテーション』

2017年4月20～22日、4月25～26日

中学一年生(4月20～22日・岡山県美作湯郷)、高校一年生(4月25～26日・滋賀県近江八幡)が宿泊オリエンテーションに行っていました。初日、若王子山頂の新島襄墓前礼拝を行い、各方面へバスで移動しました。中学一年生は体育館でのミニ運動会、備前焼体験、ドイツの森でのアクティビティを楽しみました。高校一年生も琵琶湖でのドラゴンボート体験、飯盒炊爨を行いました。中高とも顔を合わせ、まだ日も浅かったですが、一気に親交を深め、仲間意識を持ったようです。



『学年別遠足』

2017年5月11日

5月11日に、中2以上の学年別遠足を行いました。行先は、中2：万博記念公園・国立民族学博物館、中3：東映太秦映画村、高1：信楽陶芸村・陶芸の森、高2：神戸・北野異人館散策、高3：伊賀の里モクモクファームです。お天気にも恵まれ、クラスの仲間との親睦を深めるよい一日となりました。



中2遠足



高3遠足

『高校球技大会』

2017年6月15日



学年別6クラス対抗のハンドボール大会。
予選リーグ後決勝トーナメント戦を行った。

『日本文化の日』

2017年6月22日



日本文化の一端に触れるため、七夕に近い日に生徒会主催で実施している行事。一日の学校生活を浴衣で過ごし、昼休みには縁日を楽しんだ。

■ 小学校

『ヤングアメリカンズ』

2017年5月16～18日

6回目の開催となるヤングアメリカンズによるミュージックアウトリーチ(出張授業)。今年も校内は多様な個性や表現の入り混じるメルティングポットとなりました。おくゆかしい日本と、物事をはっきり形に表すアメリカの文化の違いは小さくないですが、この授業によって子ども達の心に蒔かれた種が、将来それぞれが世界に羽ばたくときに、きっと大きな実を結ぶものと信じています。



国際学院

初等部：2年生 宿泊学習「琵琶湖湖畔と新島裏のお墓」

2017年5月18日～19日

若王子山頂にある同志社の校祖の新島襄先生のお墓に行きました。また、琵琶湖や琵琶湖博物館へ行きUnit 2の「生き物と環境」の事前学習としての学びともなりました。



国際部：Toyooka Trip

2017年5月24日～26日

In late-May, DISK grade 5 students went on their annual trip to Toyooka. In addition to in-the-field study of ecosystems, they also get a hands-on experience of traditional rice planting.



幼稚園

『お泊り保育』

2017年7月7日～8日

『異年齢によるクラブ活動』



年長組が、幼稚園でお泊り保育をした。はじめは、友だちと教員だけのお泊りに不安になる子もいたが、友だち同士で助け合ったり力を合わせたりして、お祭り屋さんごっこや花火、すいか割り、布団敷きなど、沢山の活動をみんなで楽しんだ。



学年の枠を超えた、縦割りでのクラブ活動に取り組んでいる。聖歌隊、ハンドベル、製作など、一人ひとりが興味のあるクラブを自分で選び、1年間継続して続ける。年上の友だちに憧れる気持ちや、小さい友だちをお世話しようとする気持ち、そして、どんな事にもチャレンジする意欲を大切に活動を深めている。

インタビューの2人

私の志

(本文4～9頁)

美那川雄一さん

静岡県生まれ。2001年文学部文化史学科文化史学専攻卒業、03年文学研究修士課程修了。公立中学や私立中高一貫校での勤務を経て、09年から17年3月まで静岡県立韭山高等学校勤務。17年4月より同県立御殿場高等学校勤務。16年10月より静岡県高等学校教育課程研究委員会委員として地歴部会で世界史を担当。逆向き設計論による世界史授業デザイン（『歴史と地理』第684号／山川出版社）



学校改革に必要なことは何でしょう。サッカーで言えば、メッシのようなスーパー先生が一人いればいいのではなく、全教員が意識を変えることだと思います。

佐々木かなさん

奈良県生まれ。同志社女子大学学芸学部情報メディア学科に入学し、在学中は森公一ゼミに所属。在学中に京都市消防職員採用試験に合格。2015年に卒業後、京都市消防学校で6カ月間の初任教育を受けたのち、右京消防署予防課に配属。2016年警防課に配属され、京都市初の女性消防隊員として活動中。



女性だから感じてもらえる安心感、ひとりの人として抱いてもらえる信頼感を大切にしたい。